

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年07月22日

計画の名称	美しい自然と史跡に恵まれた心ふれあう町づくり（第3期）													
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	笠置町													
計画の目標	町営住宅長寿命化計画の更新 ストックする簡易耐火構造の住宅において、引き続き、耐震診断及び耐震結果に基づく耐震改修を実施 高齢者に配慮するため、引き続き、玄関アプローチ部及び玄関上り框の段差解消及び浴室のバリアフリー化を図る 若者定住に向け、子育て世帯、母子世帯等に配慮できる内装設備の整った住宅への建て替え													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		149	A	139	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	6.71	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	町営住宅における耐震化率を向上させる			
	既設町営住宅の耐震化率 （住宅の耐震化率）＝（耐震性能が確保された住宅戸数）／（ストックする住宅戸数）	40%	80%	100%
2	町営住宅における高齢者配慮に向けたバリアフリー化			
	既設町営住宅のバリアフリー化率 （バリアフリー化率）＝（バリアフリー化された住宅戸数）／（ストックする住宅戸数）	50%	80%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	笠置町	直接	笠置町	-	-	公営住宅整備事業等（公 営住宅等ストック総合改 善事業）	町営住宅長寿命化計画の更新	笠置町				■		2		策定済	
	A15-002	住宅	一般	笠置町	直接	笠置町	-	-	公営住宅整備事業等（公 営住宅等ストック総合改 善事業）	簡易耐火構造住宅の耐震診断 及び耐震補強工事	笠置町	■	■	■			45		策定済	
	A15-003	住宅	一般	笠置町	直接	笠置町	-	-	公営住宅整備事業等（公 営住宅等ストック総合改 善事業）	既設住宅の高齢者向けバリア フリー化改善工事	笠置町	■	■	■	■	■	40		策定済	
	A15-004	住宅	一般	笠置町	直接	笠置町	-	-	公営住宅整備事業等（公 営住宅等整備事業）	町営住宅の建て替え	笠置町				■	■	■	52		策定済
											小計						139			
											合計						139			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	C15-001	住宅	一般	笠置町	直接	笠置町	-	-	老朽町営住宅除去事業	既設木造住宅の除却	笠置町			■	■	■	10		策定済	
		公営住宅整備事業等（A15-004町営住宅の建て替え）実施のため、老朽化した住宅の除去により団地の集約やスペースの確保を図る																		
												小計						10		
											合計						10			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	9	4			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	9	4			
前年度からの繰越額 (d)	0	9			
支払済額 (e)	0	9			
翌年度繰越額 (f)	9	4			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					